

テーマ 中山間地域の多い長野県において、創造的な学びや新技術の導入等を通じ、「人づくり」による多様な人材の確保と生産性の向上を図ること
で産業の国際競争力を強化する。あわせて、人口減少下でも持続可能な経済成長モデルを実現する。

県の施策	時代の要請に応える産業人材の育成・確保	革新力に富んだ産業の創出・育成
	<p>(未来の産業を支える人材育成) (多様な人材の労働市場への供給)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶「学びの県」づくり ▶信州学、キャリア教育、デュアルシステム ▶信州高等教育支援センター 長野県立大学 ▶人材養成施設の高度化、ネットワーク化 など <ul style="list-style-type: none"> ▶女性の働きやすい環境づくり ▶高齢者の生涯現役化 ▶障がい者の就農支援 ▶海外人材の活用 ▶失業者の再就職支援 ▶移住、2地域居住者の活躍 など 	<p>(成長産業の集積) (循環型経済圏の形成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶航空機システムの拠点形成、産業集積 ▶新技術の導入支援 ▶創業、スタートアップ支援 など <ul style="list-style-type: none"> ▶販路開拓 ▶地消地産、しあわせバイ信州運動 ▶信州F・POWERプロジェクト ▶海外駐在員、国際展示会 ▶信州の食の海外展開 など

国家戦略特区制度の活用により施策を推進、加速化！

国家戦略特区での取組	高度人材・海外人材の育成・活用	近未来技術の導入促進
	<p>【狙い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○労働力不足、技術革新に対応 ○価値感の多様化により、県内産業にインパクト ○海外人材を通じた信州ブランドの発信、世界市場の開拓 <p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○留学生の卒業後の県内の定着支援 ○アジア諸国との連携協定等を通じた技能実習生の受入推進 ○産業界の求める人材の育成 など 	<p>【狙い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県内産業を牽引するものづくり産業の強みを国内外へアピール ○あらゆる分野とIoTの結びつきにより、新たな価値を創造 ○県内産業の付加価値向上と労働の効率化による労働生産性の向上 <p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実証実験がしやすい環境づくり 「近未来技術実証ワンストップセンター」（仮称） ○産官学金の連携によるシーズとニーズを結びつけた製品開発支援 など

規制改革提案	<p>①小学校英語における特別非常勤講師の教授可能領域の拡大 【教員免許法第3条の2・1号】</p> <p>②職業能力短期大学から大学への編入学 【学校教育法第124条他】</p> <p>③在留資格「医療」への変更許可申請に係る審査手続きの見直し 【出入国管理法第20条】</p> <p>④旅館・ホテル等における技能実習受入の拡大 【出入国管理法施行規則第3条他】</p> <p>○農業分野の技能実習制度の要件緩和 (提案済)</p> <p>○専門技能を有する外国人の農業就労解禁 (提案済、特区メニュー化済)</p>	<p>⑤気象測器検定に合格していない測器による測定結果の公表容認 【気象業務法第6条】</p> <p>⑥技適マークがない無線通信モジュールの例外使用許可 【電波法第4条】</p> <p>○近未来技術実証ワンストップセンターの設置 (特区メニュー化済)</p> <p>※実証実験、導入段階で生じる支障事例について、積極的に規制改革の検討・提案を実施</p>
	<p>この他、国家戦略特区メニューの積極的な活用を検討</p>	

効果 多様性 × 新技術 ⇒ イノベーションの創出